

福岡県公安委員会活動状況

<定例会の主な議題及び要旨>

令和4年1月27日（木）

【協議事項】

1 福岡県警察の組織に関する規則等の一部改正（案）について

（警務部）

警察本部から「令和4年春の組織等の改正に伴い、関係所属の分掌事務及び名称、警察本部及び警察署の定員を改めるため、福岡県警察の組織に関する規則等の一部を改正するものである。本件改正案について御審議をお願いする。」旨の説明があった。

公安委員から「社会の変化に適応する警察基盤の強化に向けた取組として、サイバー犯罪対策を推進するための体制強化が挙げられているが、専門的な知識や技能を有する人材の確保や育成はどのように行っているのか。」旨の発言があり、警察本部から「採用については、専門的な知識等を有する人材に特化した採用枠を設けて計画的に進めている。また、育成面については、各種教養、訓練、研修等を通して、人材育成を行っているほか、対処能力の向上や情報セキュリティに関する意識の浸透を図っている。」旨の説明があった。

公安委員から「人身安全関連事案に対処するための体制強化に関して、去年は、子供が犠牲になる痛ましい事件が数件発生したが、こうした事件が二度と起こらないように、関係機関との連携をより一層強化し、未然防止に努めてもらいたい。また、児童虐待を始めとする治安に関する情報が地域住民から積極的に提供されるような関係づくりにも努めてもらいたい。」旨の発言があった。

公安委員から「定員が削減された所属もあると思うが、どのようにして定員を見直しているのか。」旨の発言があり、警察本部から「県内の治安情勢や各所属からの要望等を総合的に検討した上で各所属の定員の見直しを行っている。また、今後も全所属において積極的に業務の合理化、効率化に取り組むとともに、全力で管内の治安維持に邁進していく。」旨の説明後、本件は了承された。

【報告事項】

1 福岡県警察音楽隊第57回定期演奏会の開催について

（総務部）

警察本部から「2月11日、福岡市民会館において「福岡県警察音楽隊第57回定期演奏会」を開催する。新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、昨年と同様、無観客によるインターネットを活用したライブ配信を行う。」旨の報告があった。

公安委員から「新型コロナウイルス感染症の感染防止対策をできる限り講じた上で、少人数でも観客を動員することはできないか。」旨の発言があり、警察本部から「少人数での観客の動員については前向きに検討を重ねたが、最近の新型コロナウイルス感染症の急拡大を踏まえ、総合的に判断し、昨年と同様、無観客によるライブ配信を行うこととした。」旨の説明があった。

2 令和3年中における110番通報の状況について

（地域部）

警察本部から「令和3年中における110番通報の総受理件数は約49万860件、そのうち、いたずらやかけ間違い等を除く有効件数は約39万1,218件であり、有効率は79.7パーセントであった。平成30年以降、110番通報の有効率は上昇しており、110番の適正利用が進んでいると考えている。なお、110番通報の受理か

ら警察官が現場に到着するまでの所要時間であるレスポンス・タイムは、県下平均で9分32秒であった。本年も、110番通報の適正利用を県民に呼び掛けるとともに、通報への迅速かつ的確な対応に努めていく。」旨の報告があった。

公安委員から「泥酔者や喧嘩等に関する110番通報が減少した要因は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による外出自粛等の影響があるのか。」旨の発言があり、警察本部から「泥酔者や喧嘩等に関する通報の減少は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、飲食店等で飲酒機会が減少したことや外出自粛が少なからず影響していると考えている。」旨の説明があった。

公安委員から「レスポンス・タイムの全国平均はどのくらいか。」旨の発言があり、警察本部から「令和3年中の全国平均の数値は現時点公表されていない。令和2年中のレスポンス・タイムの全国平均は7分57秒であったことから、的確な指令及び迅速な現場臨場を徹底し、レスポンス・タイムの短縮に努めていく。」旨の説明があった。